

野沢温泉村への学生派遣プログラム2015参加者による振り返り

テーマ 「野沢温泉村への学生派遣プログラム」

趣 旨

今年度実施した「野沢温泉村への学生派遣プログラム2015」について、プログラムの締めくくりとして、参加者・同行教職員によるプログラム総括及び次年度のプログラム編成（改善）にむけた提案のための熟議を実施する。また、2年目を迎えた本プログラムについて、今後の展開を検討するために、新たな学生の関わり方等についても考える。

プログラム参加者と同行引率教職員が、プログラムを通じて、それぞれの立場で得られたもの、気づいたことなどを語りあう場を通じて、参加者全体でプログラムについて考える。

記

日 時 2016年1月29日（金）18：30～20：20

場 所 明治大学駿河台キャンパス アカデミーコモン11階 311H教室

参加者 参加学生3名、引率教職員3名

スケジュール

- 18：30 開会 あいさつ 政治経済学部 小池保夫教授
- 18：35 「振り返り」の趣旨とテーマ等の説明、進め方について
- 18：40 検討Ⅰ
- 19：30 検討Ⅱ
- 20：00 発表資料作成
- 20：15 発表
- 20：20 閉会予定

【検討内容】

検討Ⅰ 野沢温泉村への学生派遣プログラム 振り返り

- ①プログラム全般について（地域の人々との交流、事前学習・研究、現地フィールドワークなど）
- ②テーマについて（プログラムテーマ）
- ③プログラムの感想（得られたもの、気づいたこと、良かった点、悪かった点）
- ④今後のプログラムに望むこと、今後取り組んでみたいプログラム内容について

検討Ⅱ 野沢温泉村で学生が関わって実施できること

- ①野沢温泉村でできること
- ②今後のプログラムに望むこと、今後取り組んでみたいプログラム内容について

今回のプログラムの課題と解決策をまとめ、次年度のプログラム内容や、期待することについて提案を発表用シート（3枚）で作成する。

〈発表用シート〉

- 1枚目：プログラムの主な問題点・課題
- 2枚目：解決策・対応策の提言
- 3枚目：期待すること・できること

（発表シートのまとめは、次のページ